

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

会社はお客様のためにあり社員とともに会社は栄える。安全・健康・品質・コンプライアンスの徹底は企業存続の生命線。

売上高
70,000百万円

営業利益
5,300百万円

ROE
12.00%

親会社株主帰属当期純
3,800百万円

② 中長期の経営戦略

1. 事業戦略・DX戦略

物流×IT、モビリティ×ITで最適ソリューション提供。エリア戦略推進、現場+ITによる拡販、2024年問題対応、豊田通商との連携強化。

3. ESG戦略

CO2削減・資源循環の環境保全。全員参画OneTeam経営で働きがい職場づくり。コンプライアンス徹底でステークホルダーのベストパートナー継続。

2. 財務戦略

ROE12%以上を目指し資本コスト意識した経営。成長投資と株主還元を戦略配分。配当性向40%を目安に還元向上。

4. 人財採用・定着・育成

若手リーダー育成、新卒採用強化、定着率向上に向けた寄り添い活動と職場環境改善を推進。

③ 対処すべき課題

① 人的リソース確保

- ・従業員高齢化・新卒採用不足への対応が経営課題
- ・全社横断で人財確保に取り組む必要性認識

② 次世代人財育成

- ・変化を生み出す次世代人財の早期育成仕組み構築
- ・経営職制度導入で役職に関係ない人財登用実現
- ・ビジョン持つ人財を発掘し成長機会提供

③ 事業領域での競争力強化

- ・物流+ITの高度化で他社との差別化推進
- ・2024年問題対応、自動化・DX展開で将来競争力確保
- ・顧客提案力強化で既存・新規顧客開拓

面接で使えるポイント

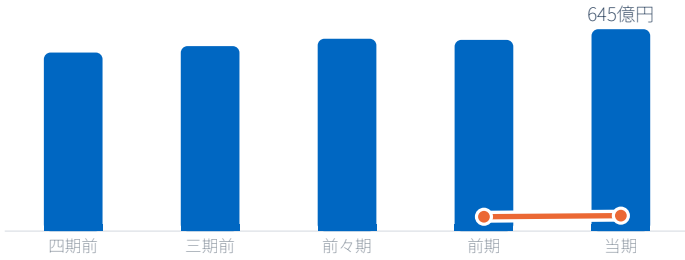
- ・OneTeam経営で全員参画し、もっといい会社・現場を目指す企業文化に魅力
- ・物流×IT、モビリティ×IT融合で新価値創造。2027年売上70,000百万円目標達成に携わる機会
- ・従業員高齢化課題に直面する中、若手育成と採用定着強化で個人成長と会社成長の両立可能

キムラユニティー株式会社

倉庫・運輸関連業 | スタンダード（内国株式） | 決算期 3…

証券コード 9368

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
645億円

営業利益率
7.7%

財務健康度
57点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 47.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
626万円

倉庫・運輸関連業内 18位/31社

平均年齢
43.6歳

倉庫・運輸関連業内 9位/31社

平均勤続
17.0年

倉庫・運輸関連業内 11位/31社

女性管理職
3.9%

倉庫・運輸関連業内 20位/26社

男性育休
71.8%

倉庫・運輸関連業内 10位/24社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: キムラユニティー(株)【9368】：決算情報

キムラユニティー株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyo-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

